

# 事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	地域政策課
まちづくりの方向性	3 交通環境と防災対策の向上
重点的方針	3-1 災害や犯罪に備える地域づくり
分野別方針	5 環境、防災
実施計画事業	消費者対策事業(No.58)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	消費者対策事業	99.4	A
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	・平塚市新庁舎完成に伴い移転する消費生活センターの費用負担交渉と町民周知 ・町消費生活協議会の自走支援と消費者のつどいの在り方検討		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	説明	専門的かつ充実した体制で町民の相談に応じることができ、消費者のつどいを開催し、消費者の安全・安心の確保を行っている。今後の消費者団体の育成、支援についても検討を行っている。

方向性			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	消費生活相談は引き続き、平塚市へ委託し、啓発事業として、特に高齢者向けに消費者のつどい等において、消費者団体等と連携し、講座等の実施を行う。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	消費生活相談を平塚市に委託することにより、専門的かつ充実した体制で町民の相談に応じることが出来ている。平塚市新庁舎完成に伴い移転する消費生活センターの費用負担については、合理的なものとなるよう平塚市、大磯町と協議を進める。		

# 事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	地域政策課
まちづくりの方向性	1 生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	1-4 「このみやLife」の提案と発信
分野別方針	7 自治体経営
実施計画事業	広報活動事業(No.73)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	広報活動事業	99.9	B
02	町政資料閲覧コーナーの運営	-	A
03	情報公開関係経費	66.3	A
04			
05			
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HPリニューアル後に寄せられた意見を反映し、より使いやすく改善する必要がある。</li> <li>・広報版を適切に管理するために、総数並びに設置場所を検討する必要がある。</li> </ul>		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	説明	町政運営の透明性を確保するため、適正な情報公開制度の運用は必要である。また、行政情報をわかりやすく町民に提供するために、行政資料閲覧コーナーを活用するとともに、まちづくりにおける町民の期待や要望が町政に的確に届くよう、広報・広聴機能の充実を図る必要がある。

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	引き続き、適正な情報公開に努めるとともに、町政資料閲覧コーナーを運用し、町政情報を提供する。また、広報紙やホームページを活用したタイムリーな情報発信に努めるとともに、これら広報媒体を積極的に活用し町のPRに繋げる。また、町への問い合わせに対しては、迅速・丁寧にわかりやすい説明を心がける。						

◎評価者[担当主管部長]							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	町政資料の閲覧と情報公開については、引き続き適正な運用に努める。また、広報については、適時・的確な情報発信を心がけるとともに、ホームページについては、町民の声を反映し随時改善に努める。なお、広報板については、活用頻度や老朽度を見極め総量を検討する。						

# 事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	地域政策課
まちづくりの方向性	1 生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	1-4 「このみやLife」の提案と発信
分野別方針	7 自治体経営
実施計画事業	「このみやLife」全国展開シティプロモーション事業(No.74)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	「このみやLife」全国展開シティプロモーション事業	35.3	A
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	・平成31年度までのシティプロモーション戦略、移住促進用パンフレット、移住セミナー、「このみやLOVERS～まちの魅力伝え隊～」の今後の活用と展開		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	説明	シティプロモーションと定住促進について、町民と共に進めて行く良い流れが出来ている。また、実際に町と関わりを持っていただける移住者も増えているので、そのような方々の生の声を発信する必要がある。

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	産業振興課・観光協会との連携を密にするとともに、「このみやLOVERS～まちの魅力伝え隊」の自由な発想を活かし、インスタグラムや体験イベントなどのプロモーションを展開する。また、神奈川県住宅供給公社や神奈川大学と連携や、イベントなどを通じたお試し移住の可能性について検討を進める。						

◎評価者[担当主管部長]							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	シティプロモーション戦略にまとめたとおり、定住促進のためには、この町の良さを感じている方々に発信していただくことが最も重要であり、単に転入者増を目指すのではなく、この町の暮らしよさを実感し定住していただけるような施策の展開を目指す。						

# 事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	地域政策課
まちづくりの方向性	1 生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	1-4 「このみやLife」の提案と発信
分野別方針	7 自治体経営
実施計画事業	対話型まちづくり推進事業(No.75)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	まちづくり移動町長室の実施	-	A
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	・ご参加いただいた方々からも概ね好評価をいただいているが、町や地区が抱える課題を共有した上で、より効果的な対話が図れるようにする必要がある。		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	説明	町の施策を町民に直接伝えること、また町民の声を直接聴く機会を設けることは重要である。今後は、町が抱えている課題などについて町民にご理解をいただきながら、課題を共有し、まちづくりに向けた意見交換ができるよう継続する。

方向性			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	「まちづくり移動町長室」として地区において開催することを基本とするが、共通の課題を持つ団体等にも呼び掛け、団体を訪問して意見交換をすることを含め、対話の場を増やしていく。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	町が抱えている課題などについて、町民と課題を共有し、まちづくりに向けた意見交換ができるよう、時期、枠組み、テーマ、進め方などについて検討する。		

# 事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	地域政策課
まちづくりの方向性	1 生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	1-4 「このみやLife」の提案と発信
分野別方針	7 自治体経営
実施計画事業	町民活動創出支援事業(No.76)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	町民活動推進事業(町民活動推進委員会、町民活動推進補助金)	63.1	A
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助制度の周知</li> <li>・ボランティア団体等の支援</li> </ul>		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	説明	補助額を見直し、ステップアップ支援については、組織基盤整備の強化に変更したことで、有効性、効率性を高めることができた。	

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	各種団体補助金の見直しの検討を行う際には情報を共有し、町民活動推進補助金への移行、補助金と自主財源のあり方、町が実施している事業の委託化などについて検討する。						

◎評価者[担当主管部長]							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	町民活動支援のため、町の補助金だけでなく、国・県や財団の補助金を紹介するとともに、補助金だけではない活動支援のあり方についても、まちづくり推進員を中心に検討を進める。なお、町全体の補助金見直しに当たっては、町民活動推進補助金の考え方の整合性を図る。						

# 事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	地域政策課
まちづくりの方向性	2 環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	2-1 二宮を知り、二宮に触れ、二宮を体験できる環境づくり
分野別方針	7 自治体経営
実施計画事業	地域コミュニティ支援事業(No.80)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	町民活動推進事業(地域活動支援)	99.4	B
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動支援交付金の見直し</li> <li>・地区割の見直し</li> </ul>		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		B
	説明	地域住民の主体性のある地域づくりを進めることができているが、地区と対話をしながら地域活動支援交付金及び地区割の見直しについて検討する必要がある。	

方向性							
<input type="checkbox"/>	① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	地区長とともに地域活動支援交付金の算定基準の見直しを検討する。 地区割については、まずは様々な枠組みに小学校区の考え方を導入するとともに、研究会等で継続的に検討を行っていく。						

◎評価者[担当主管部長]							
<input type="checkbox"/>	① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	地区との連携はできているが、地域活動支援交付金の見直しや、地区割の見直しについては、地域の方々を交えた中長期的な検討・調整を要する。						

# 事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	地域政策課
まちづくりの方向性	2 環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	2-1 二宮を知り、二宮に触れ、二宮を体験できる環境づくり
分野別方針	7 自治体経営
実施計画事業	地域間交流事業(No.81)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	町民活動推進事業(高山村地域間交流)	96.0	B
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	・参加者負担金の見直し		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		B
	説明	町、地区長、地域の方々との連携強化につながっているが、参加者負担金の見直しが必要である。	

方向性			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	受入時の食事・レクレーションの見直し及び参加者負担金の見直しを行う。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	高山村訪問時の評価は高い。高山村の方々との個別の交流も年々進んでいるが、参加者意識も変わりつつある。レクレーション等受入時の体制を改善し、参加者の負担金を見直すとともに、参加者に対し、事業の意義をしっかりと伝える。		

# 事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	地域政策課
まちづくりの方向性	2 環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	2-1 二宮を知り、二宮に触れ、二宮を体験できる環境づくり
分野別方針	7 自治体経営
実施計画事業	ボランティア活動支援事業(No.82)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	窓口一元化に向けた検討・実施運営	-	A
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	・福祉、生涯学習などのボランティア情報の集約		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	説明	窓口の一元化に向けた取り組みとして、町民活動団体情報をまとめることができた。	

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	福祉、生涯学習などのボランティア情報の集約と、一体的な発信について検討する。						

◎評価者[担当主管部長]							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	ボランティア窓口の一元化に向け町民活動団体情報を取りまとめたので、今後はその情報発信に努めるとともに、まちづくり推進員を中心として、相談体制(窓口)機能の強化に努める。						

# 事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	地域政策課
まちづくりの方向性	戦略的行政運営
重点的方針	「にのみやLife」の提案と発信
分野別方針	自治体経営
実施計画事業	人権啓発活動事業(No.83)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	人権啓発活動事業	87.1	A
02	男女共同参画社会推進事業	-	A
03	人権教育推進事業	84.6	A
04	男性の育児休業取得促進事業	-	A
05			
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続的な街頭啓発、講座等の実施</li> <li>・より多くの方に啓発できるよう、実施内容・方法等を検討していく必要がある。</li> </ul>		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	説明	法務局、県、県教育委員会、人権擁護委員、町民活動団体等と連携し、啓発活動を実施することができた。	

方向性			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画プランの見直しを行う。</li> <li>・広報紙等の活用、人権啓発街頭キャンペーン等を実施し、人権意識の啓発を図る。</li> </ul>		

◎評価者[担当主管部長]			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	人権啓発活動については、関係機関・団体等と連携し、引き続き啓発活動や、講座の実施等に努める。また、男女共同参画の促進については、第2次にのみや男女共同参画プランの見直しを行うとともに、男性の育児休業制度の取得を促進する。		